



# 滋賀大学

SHIGA UNIVERSITY

送信枚数：全3枚

彦根地区報道関係者 各位

【発信元】：滋賀大学 広報課

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1

TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129

E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

## 政府の高度情報専門人材の確保に向けた 機能強化に係る支援事業のハイレベル枠 に採択されました。

このたび、本学は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「大学・高専機能強化支援事業」（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援2））のハイレベル枠に採択されました。

本学の取組は別添の学長コメント及び取組概要図をご参照下さい。

滋賀大学は、「未来創生大学」の理念のもとに、本事業を通じ、我が国の産業と社会の高度化に積極的に貢献してまいります。

### <参考>

本事業は、デジタル・グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材の育成に向けて、意欲ある大学・高専が成長分野への大胆な組織再編に予見可能性をもって踏み切れるよう、政府が新たに基金を創設し、機動的かつ継続的な支援を行うものです。

詳細は文部科学省 HP、大学改革支援・学位授与機構 HP をご覧ください。

<文部科学省 HP：成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた基金による継続的支援 - 「大学・高専機能強化支援事業」の初回公募選定結果について（報道発表資料）>

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/kinoukyouka/index.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kinoukyouka/index.html)

<大学改革支援・学位授与機構 HP：助成事業選定結果>

<https://www.niad.ac.jp/josei/selection/>

※県政記者クラブにも同内容の資料を提供しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

滋賀大学総務課（担当：國安）

TEL：0749-27-1173

MAIL：hyoka@biwako.shiga-u.ac.jp

政府の高度情報専門人材の確保に向けた機能強化支援に係る  
滋賀大学の取組の採択について（学長コメント）

2023年7月21日

国立大学法人滋賀大学長 竹村 彰通

本日、本学の大学院データサイエンス研究科博士前期課程の定員倍増超と DS 学部定員増などを内容とする提案が令和5年度大学・高専機能強化支援事業において、ハイレベルな取り組みであるとの評価を得て採択されました。

滋賀大学は、デジタル革命の進展に高等教育機関として初めて本格的に対応するため、2017年に日本初のデータサイエンス学部を創設し、更により高度な専門人材育成などを目指し、大学院データサイエンス研究科を創設し、数多くの企業等からの社会人派遣を受入れ、他大学卒業生を含め、多数の有能なデータサイエンティストを育成し、産業界を始め行政・社会から高い評価を得てまいりました。

デジタル化の加速的な進展を背景に高度情報人材は今なお不足感が極めて強く、その期待に応えることは、本格的なデータサイエンス教育研究を重ねてきた滋賀大学の使命であると考え、今後、滋賀大学は、データサイエンス研究科博士前期課程の定員を現行の40名から令和11年までに100名へと大幅に拡大します。これは、データサイエンス・AI分野の人材育成という我が国にとって喫緊の課題の解決に大きく貢献するものです。また、データサイエンス学部についても学生定員を100名から150名に、1.5倍増させる予定です。

滋賀大学は「未来創生大学」の理念のもとに、データサイエンス・AI分野のトップランナーとして、我が国産業と社会の高度化に積極的に貢献してまいり所存であります。

関係の皆さまのご理解、ご声援をよろしくお願いいたします。

# 『未来創生のための価値創造の担い手 = 高度データサイエンス・AI 専門人材育成機能強化事業』

高度情報専門人材育成機能強化事業申請 滋賀大学 事業期間：令和5年度から14年度 主要工程表



## 高度DS・AI 専門人材育成機能強化

DS 研究科  
博士前期課程  
**40→50名**

DS 研究科  
博士前期課程  
**50→80名**

DS 研究科  
博士後期課程  
**3→6名**

DS 研究科  
博士前期課程  
**80→100名**

DS 研究科  
博士後期課程  
**6→8名**

増員のための  
体制整備  
DS・AI  
イノベーション  
領域の人員拡充

DS 学部  
**100→150名**  
AI イノベーション  
コース

高専との連携  
学部編入受入  
**定員 5名**

**高度 DSAI 専門人材育成機能強化**  
**大学院定員を現行から倍増以上に**

- 博士前期 ..... **40名 → 100名**
- 博士後期 ..... **3名 → 8名**
- 学士課程定員 ..... **100名 → 150名**
- 研究科担当教員 ..... **28名 → 40名**

改革成果の評価、社会  
ニーズを踏まえ教育組織  
(大学院・学部)の事業  
期間以後の再編を構想

DS 研究棟施設・設備整備

全学的機能強化再編の  
共通インフラ

全学的  
情報専門人材  
育成機能強化  
文理融合の  
重心のシフト

経済学部 50名定員減/編入学定員5名減  
(含学士リカレント教育体制の刷新)

学部間連携の深化 (Arts in Informatics / Data Science)  
教育学部・経済学部—DS 学部

全学的数理データサイエンス・AI 教育の拡充/ DS 学部だけでなく、全学で「応用基礎レベル + 認証」を目指す